



地域とともに

未来へ



兵庫県立浜坂高等学校長 小山 朋子

☆ グローカルキャリア類型 『岸田川河川調査』

地域の課題を発見し探究することで課題解決能力を養う「グローバルキャリア類型」では、1年時に探究活動のノウハウを学ぶことを目的に、「岸田川河川調査」を行っています。学校近隣を流れる岸田川はアユが生息し産卵する清流で、地元漁協の皆様を中心に地域をあげて環境保全に努めています。漁協の皆様のご協力のもと、アユの魚道、産卵床づくり、採卵等を行い、同時にアユの生態調査を行い、兵庫県立大学と連携して科学的なデータの蓄積、解析、検証をしてその結果をまとめていきます。川の中での作業、専門的な知識を要するデータ解析など、高校生にとっては大変な活動ですが、探究活動の実際を知り、また、地域の自然とその課題に直接触れることができる機会にもなり、貴重で有意義な活動です。作業日は、幸いお天気にも恵まれ、川中の作業もスムーズでした。2月の発表が楽しみです。



漁協の皆さんと魚床づくり



アユの卵を採取しています

☆ 新温泉町文化祭 “ダンスサークル”

本校同好会「ダンスサークル」が11月3日（文化の日）の新温泉町文化祭でダンスを披露しました。ダンスサークルは昨年度、新たに発足しましたが、コロナ禍で練習の成果を発表する機会が持たず、校外での披露は今回が初めてでした。専門的な指導者はいませんが、生徒たちが動画等で研究しながら独自で練習を重ねています。今回、本格的なステージに、少々緊張気味でしたが、きらめくライトと大音量の音響、大勢の観客に気分も上昇。若さあふれるエネルギッシュなダンスで会場を魅了しました。地域の方々には浜高生の別の一面を知っていただく良い機会になり、今後、活動の幅をさらに広げていってくださることを期待します。



☆ 兵庫県高等学校総合文化祭 “麒麟獅子舞部”

11月6日（土）、淡路市立サンシャインホールにて県総文「郷土芸能部門発表会」が開かれ、本校の麒麟獅子舞部が出演しました。今回は11人の生徒による一頭舞でしたが、新温泉町に伝わる伝統芸能を堂々と発表しました。他に県内4校による人形浄瑠璃、和太鼓、獅子舞・龍舞が披露され、その素晴らしさに感動しました。ICT化が進む現代ではありますが、古くから伝わる日本の文化、心に触れることも同時に大切で、このような伝統芸能に興味を持ち、稽古にいそしみ、継承する高校生がいることは心強く、その一端を本校の生徒が担っていることを誇らしく思います。



浜坂高等学校は、創立以来70年以上、地域の学校として皆様に愛され、地域を支える人材を多く輩出してまいりました。近年、人口減少や教育環境の変化等により、小規模校となってまいりましたが、新温泉町唯一の県立高等学校として、地域の未来を担う人材を育てるという使命をより強く感じます。そのためにどうあるべきか、何ができるか、教育活動の見直しとともに、今年度より新温泉町の関係機関との連携をさらに強めてその方策を模索しています。地域に根ざし、より愛される学校として、新温泉町の「未来」を地域の皆様とともに考え、創ってまいります。浜高生に、より一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

（“浜高の今”をお伝えしてまいります。ご一読いただけたら幸いです。）